

漢冶萍煤鐵鑛廠有限公司

第六回決算報告

本年度收入は漢陽製鐵廠大冶鐵山項下に於て軌條、礦石、鋼鐵の賣上代價等一切收入合計銀三百十六萬七千四百餘兩萍鄉炭山項下に於て石炭コークス賣上代價、爲替料金差利等一切收入合計銀二百八十六萬七千一百餘兩、收入總計六百三萬四千六百餘兩あり之れを前年度の收入に比するに一倍餘の増收にして稍人意を強うするに足ると雖も之を宣統三年度に比するに尙四十餘萬兩の減收なりこは改革以後秩序未だ復さざると又同年江西、南京地方に戰亂ありて長江一帶の商業疲弊し間もなく鎮定したるも鉅創の後にまた恐慌を受けたるを以て尙會社無形の損害は擧げて數ふへからず本年度支出は漢陽製鐵廠大冶鐵山項下に於て五百三十一萬九千餘兩あり萍鄉鑛山の石炭代として支拂へるもの一百七十萬二千餘兩借款當等の利息及株金に對する本年度利息豫備金とも銀一百六十萬三千餘兩熔鑛爐増設敷地買増等四十萬六千餘兩此の三項を大項目とし餘は材料購入工賃寄附金、俸給等經常必需の款なり萍鄉炭山項下に於て三百五十九萬九千餘兩あり内石炭探鍊費一百二十八萬餘兩

上海、漢口、長沙各商家よりの借入金、利息及株金に對する本年度利息豫備金共銀七十七萬二千餘兩、此の二項を主とし餘は水陸運賃寄附金、巡警設置、山地の購入坑道の擴張等經常必需の款にして支出總計八百九十一萬八千四百餘兩なり普通營利會社に於ては設備を添増したる經費は事業の基礎を鞏固にし製産力を増加するものなるを以て其支出は皆固定資産の中に加し利益を見るに至りて積立金の内より分年償却するを法則とす、今此の支出を見るに收入に超過すること四割にして、強て收入差引を示せば四百七十萬兩餘の缺損となる、これ實に革命變亂以來意外の損失休業續出せるによる。

本會社現時の狀態にては製産力は、唯此の數あるのみにして、負債はかくの如く重く年々損失ありて利益なし、此の狀態を繼續せんか本弱くして枝強く危險甚し、然らば則ち今年の株主總會に於て宣統三年の協約を續襲して外債を借り入れ、大冶の熔鑛爐増設を議決し製産力を擴充し以て根本的救濟策を講ずること緊急なり、目下大冶の新工場は甫めて籌備の時代に在り、漢陽工場の第四爐は未だ完成せず支出は收入に逮はざるに株式に對し、現金の配當を要求するは肉を剝り瘡を醫せんとするか如きものにして、救濟の方にあらず、已むを得ず前年の例により各株券額面の八厘に相當する利息配當をなし、之に對しては現金を交附せず株券を發行し以て、會社の之か爲めに借款をなすを免れ

しむるは、本會社事業の前途に利益する所淺からず、若し歐米諸會社の如く利益あるを待つて、初めて配當するか如きは支那の商情に適合せざるへしと雖も工事を擴充せんには、投資を先にし獲利は後にあり未だ其成功を觀する以前には、種々の困難あることは必ず經へきの階級にして、是則ち上は政府の補助に頼み資本少くして製産力を増し、販路を擴張し冗員を淘汰し、浮費を節し、以て財力を紓へ發展の目的を達せんことを冀ひ株主の希望に副ふは又取締役以下従事員の當に孳々勗勉する所なり。

中華民國四年一月 取締役會々長 盛 宣 懷識

甲 收入の部

一、漢陽製鐵廠大冶鐵山收入	六四四、二一五、六八四
一、張綏粵漢浙江隴秦豫海各鐵道に對し賣込みたる鋼鐵軌條代價	洋例銀
一、大冶礦石賣上代價	同右 五六六、六三六、六三〇
一、銑鐵賣上代價	同右 一、六三三、五六一、九四四
一、鋼鐵賣上代價	同右 一六六、四四八、八二一
一、不用品拂下原文轉售物料等代價	同右 七八、八二五、二五一
一、各種料金運賃及雜收入等	同右 七七、八〇七、四二三
以上六項收入合計	三、一六七、四九五、七五三
二、萍鄉炭山收入	
一、本礦山に於けるコークス賣上代金洋例銀	一〇、三四五、九九一
一、製鐵廠及上海、漢口、岳州、長沙、涿州各局コークス賣上代價	同右 一、三〇六、九二八、七九六
一、本礦山各處汽罐に使用せるもの及本礦山に於ける賣上石炭代價	同右 四九、三三二、二八一
一、涿萍鐵道局に賣り込みたる石炭代價	同右 二四、〇六一、一二七

乙 支出の部

一、製鐵廠及上海、漢口、岳州、長沙、涿州の各局石炭賣上代價	同右 一、三三二、三三七、六三五
一、石炭コークス運送目減に對する船主よりの賠償金	同右 二〇、二八九、九八一
一、上海漢口其他爲替差利より兌換差損を差引きたる殘金	同右 一一一、七一七、〇四〇
一、本礦山製造處及材料處電氣處の利益	同右 一二、一六七、七六八
以上八項收入合計	同右 二、八六七、一〇八、一六九
收入總計	同右 六、〇三四、六七六、三七二
一、漢陽製鐵廠大冶鐵山支出	
一、上海大冶武昌常來興國馬山各外局經費洋例銀	四〇八、二〇一、六四〇
一、材料購入費	同右 三〇四、八七五、五六七
一、萍鄉炭山よりコークス買入代價	同右 一、〇五三、八七六、一五九
一、萍鄉及日本等より石炭買入代價	同右 六四八、三六〇、一三四
一、船舶經費	同右 五二、四九一、六七〇
一、諸運賃	同右 一七一、四七三、一五五
一、諸職員俸給及雇傭人給料諸費	同右 九七、一六七、六四六
一、外人技師及外人職工給料	同右 七三、四二一、〇五六
一、機械職工及見習等工賃食費	同右 一三二、八九六、八二五
一、臨時及請負等の工賃	同右 一六三、〇三二、三七
一、第六年度株金利息準備金及諸借款利息	同右 一、六〇三、七七〇、五一二
一、生鐵損(生鐵に對する地方的稅)	同右 九七、五一二、六〇〇
一、各種雜貨	同右 七五、八六三、四五八
一、新製鋼廠及新熔礦爐添設工費	同右 二九六、七七一、九三〇
一、敷地、家屋、車輛、船隻、機械等の購設費	同右 一〇九、三五三、三三〇
以上十九項支出合計	同右 五、三一九、〇二七、九二五
二、萍鄉炭山支出	
一、坑道開鑿及採炭に關する一切の經費	同右 一、一〇八、〇九二、六四二

一、洗炭に關する一切の經費	同右	七六、七六一、七五三
一、「コークス」製造に關する一切の經費	同右	三五、一二七、九二九
新式によるもの	同右	六〇、七五八、五二五
一、土法によるコークス製造の一切の經費	同右	六四、一五三、六二七
一、萍鄉總局及監査係出納係坑務係並 總本社經費	同右	五七、六一七、五二八
一、炭坑總技術處等の經費	同右	三九、五四三、六五三
一、警務處等經費	同右	五、七四七、七五八
一、上海漢口長沙岳州等の旅費電報 料等	同右	八、六一二、六七二
一、採炭工の負傷死亡等に對する撫 卹並に一切の慈善費等	同右	二四八、二〇三、一九〇
一、石炭コークスの安源より涿州に 至る汽車運費	同右	八三、〇六六、七六四
一、採掘稅輸出稅輸入稅及萍鄉學校寄 附金公費等	同右	一六五、七四五、二一三
一、漢口岳州長沙涿州各局經費	同右	六六、五〇二、九八三
一、各局の流用せる費用	同右	五九八、二三八、七二七
一、石炭コークスの涿州より上海鎮江 寧波漢口岳州長沙等迄の船運費	同右	六四、七七三、六六四
一、同右積卸貯等の費用	同右	一〇、五三六、〇二一
一、各船運送コークス及石炭の増斤量 並に其流用増斤量に對する賞與	同右	七七二、二八八、三六九
一、第六年度株金利息及上海漢口長 沙各商家よりの借款利息	同右	八、七〇五、七四一
一、本礦山山地買收費	同右	一二五、四八〇、四九三
一、本礦山擴張工事費	同右	三、五九九、四〇七、三〇六
以上十九項支出合計	同右	八、九一八、四三五、二三一
支 出 總 計	同右	
以上收支差引漢陽製鐵廠大冶鑛山		

の項支出超過	同右	二、一五一、五三二、一七二
同右萍鄉炭山の項支出超過	同右	七三二、二二六、六八七
一、漢陽製鐵廠大冶鑛山資産		
一、新製鋼廠建設費	洋例銀	七、八五七、五四〇、四五二
一、新熔鐵爐建設費	同右	三、二九一、〇八二、七八四
一、歷年増設せし敷地家屋車輛船隻機械汽罐鐵 道家具其他什器等價格	同右	四、三九三、七五一、八一八
一、官より舊工廠を引繼きたる資金	同右	二、七八七、九九四、三〇〇
一、鋼鐵コークス石炭礦石諸材料及 其他の各種の賣上代金未收高	同右	二、三七五、八〇四、五六八
以上資産合計	同右	二〇、七〇六、一七三、九二二
内前年度繰越投資	同右	一九、二二八、六四三、三七一
差引本期増加投資	同右	一、四七七、五三〇、五五一
二、萍鄉炭山資産		
一、礦 區	洋例銀	一、一六三、四一一、三五一
一、家 屋		八六、九七四、二九八
一、安 源 坑		五、七八二、一二六、一一〇
一、汽 船 駁	洋例銀	一、四六四、六五五、六九一
一、石炭コークス價格	同右	七八〇、一三四、一二三
以上資産合計	同	九、二七七、三〇一、五七三
内前年度繰越資産	同右	八、九六三、三三三、〇三七
差引本年増加資産	同右	三一二、九七一、五三六
本年度増加資産總計	同右	一、七九一、五〇二、〇八七
支出超過より本年度増加資産の差 引ける虧存	同右	一、〇九二、二五六、七七二
財 産 目 録		
A 負債の部		
一、漢陽製鐵廠大冶鑛山負債	銀元	九、一九七、六六六、二一三
一、株 金	洋例銀	六、五六六、一二七、四五四
右 換 算		

一、大冶鐵石代價前受金	同右	四、〇六四、七八八、八二八
一、軌條代價前受金	同右	三、三一二、四九二、九〇四
一、上海の銀行錢莊其他より預り金	同右	一、〇一一、三二五、六〇七
一、漢口の銀行錢莊其他よりの預り金	同右	二、七三七、一六八、〇九五
一、第一、二、三年度株金利息未拂分	同右	七、二七九、七〇二
以上漢陽製鐵廠大冶鐵山負債合計	同右	二七、六九九、一七四、五九〇

二、萍鄉炭山負債

一、株 金	銀元	六、一三一、七七七、四七六
右 換 算	洋銀例	四、三八〇、二二五、七九六
一、上海の銀行其他より借受金	同右	二四二、〇八八、九二七
一、漢口の銀行錢莊より借受金	同右	四、〇二三、二九〇、九八〇
一、本礦山各家との取引に於ける負債	同右	六一七、三三四、九〇九
以上萍鄉炭山負債合計	同右	一三、二六二、九四〇、五四〇
負債合計	同右	四〇、九六二、一一五、一三〇

B 資産の部

一、漢陽製鐵廠大冶鐵山固定資産	洋銀例	七、八五七、五四〇、四五二
一、新製鋼廠造築費	同右	三、二九一、〇八二、七八四
一、新熔鐵爐造築費	同右	四、三九三、七五一、八一八
一、曆年増設せし家屋敷地車輛船隻機	同右	二、七八七、九九四、三〇〇
一、械汽罐鐵道家具其他雜什器類	同右	五八、三〇〇、〇〇〇
一、官より引繼きたる舊廠其他の財産	同右	一八、三五九、六〇〇
一、楊子機械製造株式會社株式會	同右	
一、西美鋼鐵會社株式會	同右	
以上漢陽製鐵廠大冶鐵山固定資産計	同右	一八、四〇七、〇二八、九五四

二、萍鄉炭山固定資産

一、鐵 區	洋銀例	一、一六三、四一一、三五一
一、家屋其他	同右	八六、九七四、二九八
一、安源炭投資	同右	五、七八二、一二六、一一〇
一、汽船艇投資	同右	一、四六四、六五五、六九一
以上萍鄉炭山固定資産計	同右	八、四九七、一六七、四五〇

三、漢陽製鐵廠大冶鐵山流動資産

一、鋼 鐵材貯藏高	洋銀例	一、二〇六、四三九、四三五
一、石炭コークス貯藏高	同右	二四九、八六二、二七一
一、各種鐵石貯藏高	同右	一〇四、四二一、二一一
一、各種材料貯藏高	同右	二五七、七四一、〇二六
一、鋼鐵賣上價未收金	同右	五五七、三四〇、六二五
一、生鐵捐豫納金	同右	三〇五、〇七九、八〇九
一、三井洋行へ預け入日金二百五十萬圓	同右	
右 換 算	洋銀例	一、八五〇、〇〇〇、〇〇〇
一、萍鄉炭鑛局へ貸越	同右	一、六〇〇、〇〇〇、〇〇〇
一、諸口貸越	同右	八九八、九五三、八九九
以上漢陽製鐵廠大冶鐵山流動資産計	同右	七、〇二九、八三八、二七六

四、萍鄉炭山流動資産

一、萍鄉長沙漢口上海等貯藏石炭コークス價格	洋銀例	七八〇、一三四、一二三
一、各種材料火藥油米等	同右	三七六、一五一、二〇三
一、諸口貸越金及貸越石炭コークス價格	同右	一、一六二、七八一、二二二
以上萍鄉炭山流動資産	同右	二、三一九、〇六六、五四八
漢陽製鐵廠大冶鐵山固定流動資産合計	同右	二五、四三六、八六七、二五〇
萍鄉炭山固定流動資産合計	同右	一〇、八一六、二三三、九九八

C 損益の部

漢陽、大冶、萍鄉缺損總計	洋銀例	二、二六二、三〇七、三六〇
一、漢陽製鐵廠大冶鐵山眞損	同右	二、四四六、七〇六、五四二
一、萍鄉炭山缺損	同右	四、七〇九、〇一三、九〇二
以上漢冶萍缺損總計	同右	七、一五五、七一九、二四四
査するに本年度缺損洋銀一、〇九二、二五六、兩七二に前年度缺損三、六一六、七五七、兩一三〇を加ふれば右の數となる	同右	六、〇六三、〇二二、〇一四
總計資産	洋銀例	四〇、九六二、一一五、一三〇